

富士山

○ 11 月の火山活動評価：静穏な状況

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

○ 11 月の概況

・地震や微動の発生状況（図 1）

富士山山体下の深さ 15km 付近を震源とする深部低周波地震及び山体直下を震源とする高周波地震の発生回数はいずれも少なく地震活動は静穏に経過しました。

火山性微動は観測されませんでした。

○ 噴火警報、噴火予報の発表状況（12 月 6 日現在）

気象庁は平成 19 年 12 月 1 日より、噴火警報及び噴火予報の発表と、噴火警戒レベルの運用を開始しました。それに伴い、12 月 1 日に富士山に以下のような噴火予報を発表しました。

なお、噴火警報、噴火予報と噴火警戒レベルについては気象庁ホームページを参照ください。

・活動状況及び予報警報事項：噴火警戒レベル 1（平常）

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。富士山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）です。

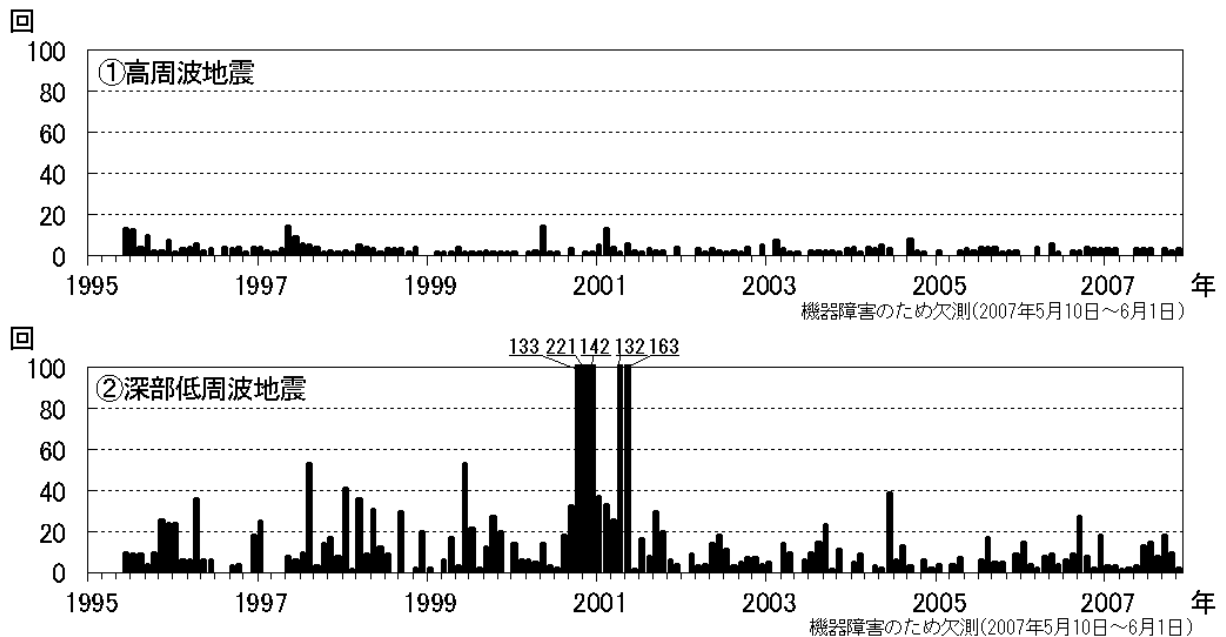


図 1 ※ 富士山 月別地震回数(1995 年 6 月～2007 年 11 月)

※ この資料は気象庁のほか、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び神奈川県温泉地学研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ (標高)』を使用しています (承認番号：平 17 総使、第 503 号)。

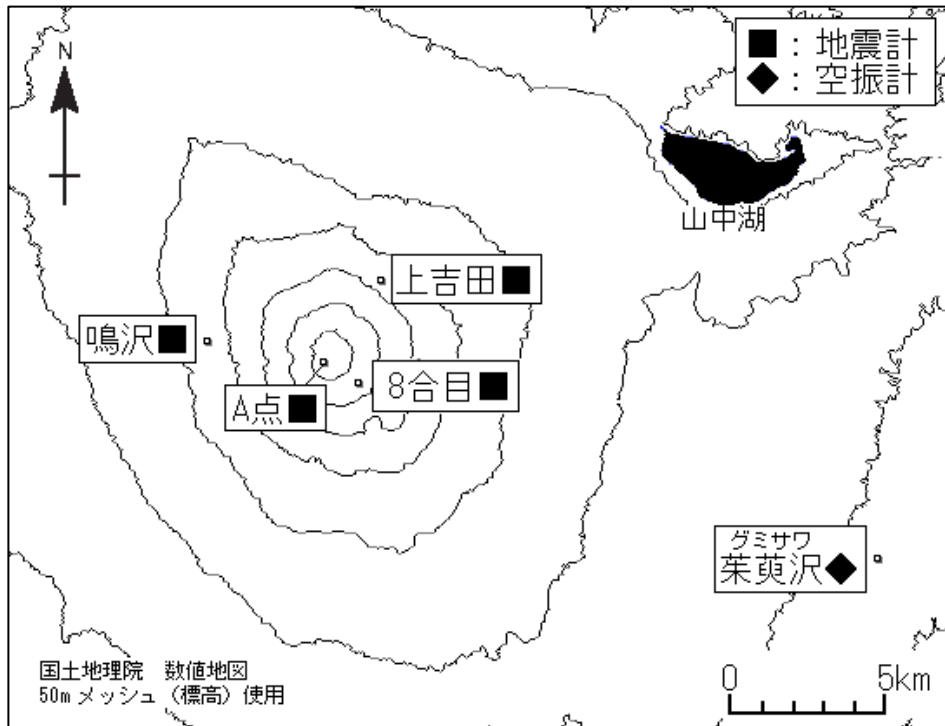


図2 富士山 気象庁の観測点配置図
(小さな白丸は観測点位置を示しています)